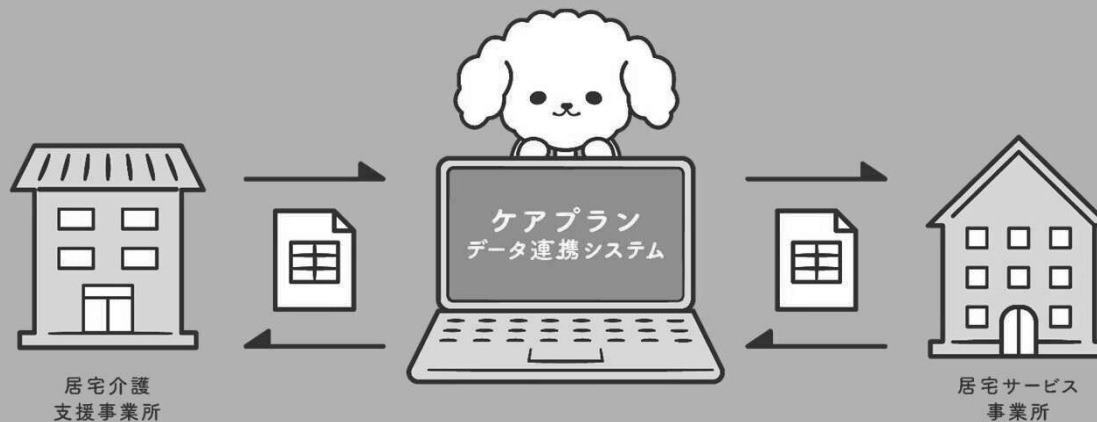


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

2024/7/21版

アジェンダ

第一部 ケアプランデータ連携システムについて

1. はじめに
2. システム活用による効果
3. システムの全体概要
4. 利用開始までの流れ
5. サポートサイトとライセンス料

第二部 ケアプランデータ連携システムのシステム機能について

1. システムの操作方法
2. 新機能のご紹介
3. 令和6年度介護報酬改定について

第一部

ケアプランデータ連携システムについて



1. はじめに

こんなお悩み抱えていませんか？

書類を郵送したり、FAXを送ったり
することが面倒くさい...



手入力での作業が多く
転記ミスなどが多い...



書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱する...



面倒な提供票や計画表のやりとりを
効率化できます。

1. はじめに

ケアプランデータ連携システム

居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所とのケアプランのやりとりを、
オンラインで完結できる仕組みです。



1. はじめに

ケアプランデータ連携システム

3つのメリット

かんたん



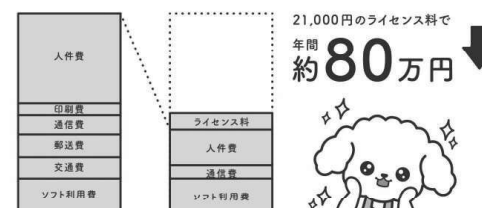
計画書(1表、2表)や
提供票データ(6表、7表)といった
CSVファイルなどを
ドラッグ&ドロップするだけで
送信準備完了。
郵送やFAXなどの送付の手間
から解放されます。

あんしん



記載ミスや書類不備が減り、
手戻りが減少。
介護報酬請求で使用されている
セキュリティ方式を採用し、
安全性は万全。
導入から運用まで、
安心のサポート体制を提供します。

さくげん

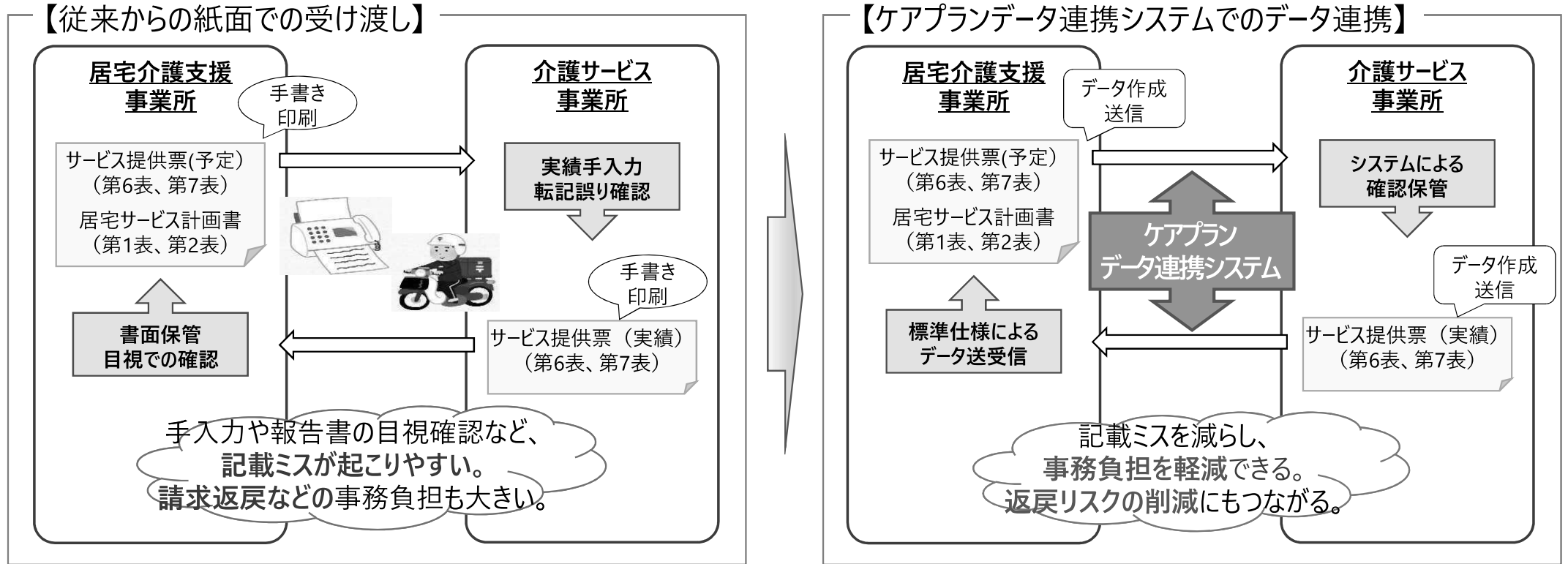


やりとりにかかる業務時間を
約1/3に抑えられる
研究結果があります。
費用については、ライセンス料
21,000円の投資で
年間約80万円の削減が見込めます。

(出典:令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の
生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」)

2. システム活用による効果

「ケアプランデータ連携システム」をご利用いただくことで、**給付事務作業の削減**が図れます。



【期待できる効果】

- ・記載時間の削減
- ・データ管理による文書量削減
- ・転記誤りの削減
- ・介護従業者の負担軽減

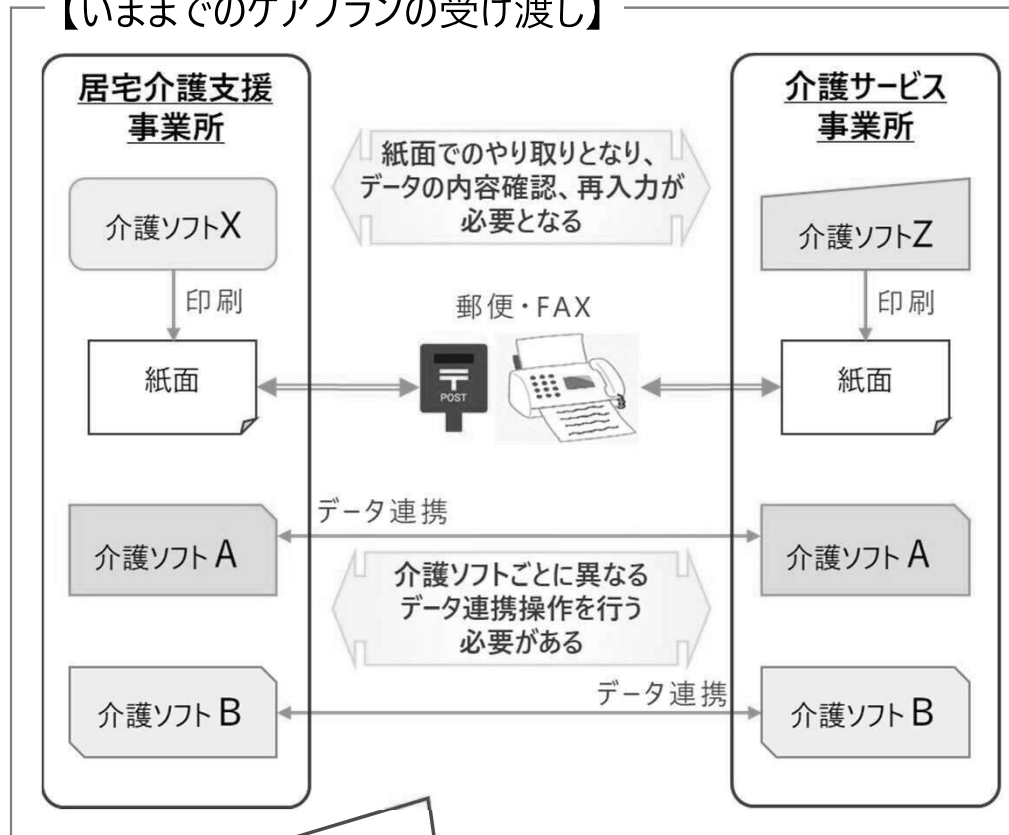
【効率化による相乗効果】

- ・利用者支援にかかる時間増
- ・ケアの質の向上

2. システム活用による効果

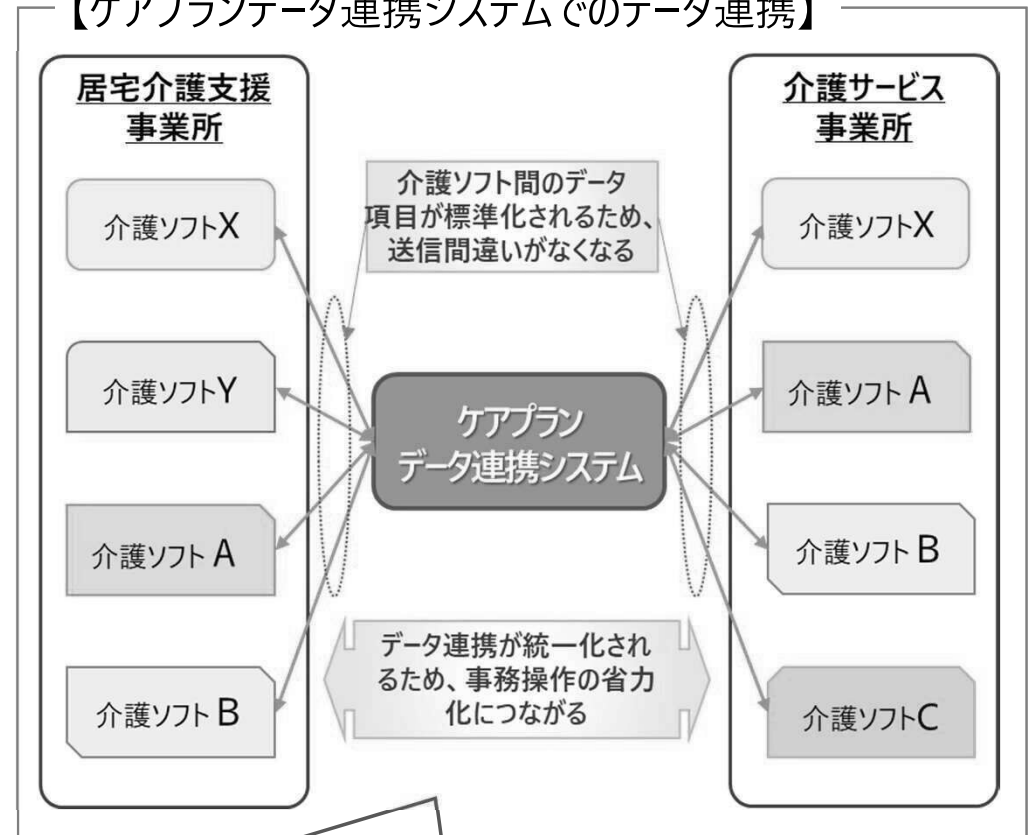
「ケアプランデータ連携システム」をご利用することで、**連携作業の標準化、統一化**が図れます。

【いままでのケアプランの受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでのデータ連携】



ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、統一化
連携事務の負担削減を図ることが可能

2. システム活用による効果

■費用対効果の試算例

事業所がケアプランを紙面で送付するため、以下項目にかかる費用の削減が見込めます。

- ・ 人件費の削減
- ・ 印刷費の削減
- ・ 郵送費の削減
- ・ 交通費の削減
- ・ 通信費（FAX）の削減

（人件費削減を考慮した場合）
約81万6千円/年の削減

※ 1ヶ月あたり約6万8千円 × 12ヵ月

（人件費削減を考慮しない場合）
約7万2千円/年の削減

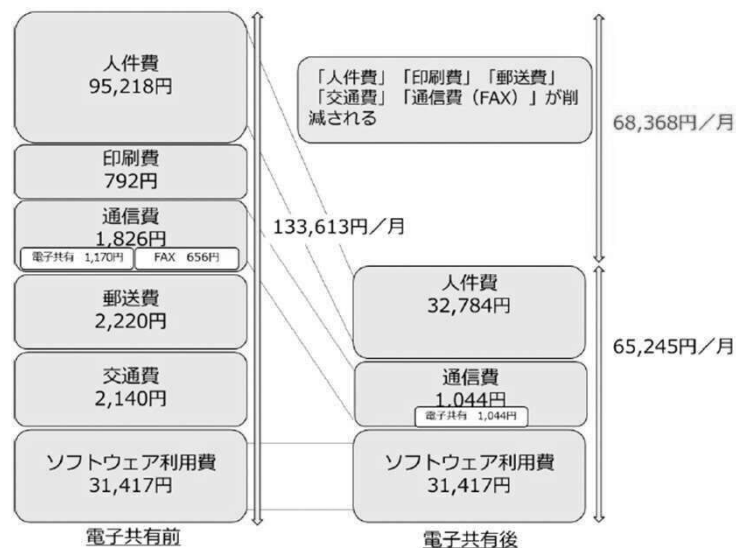
※ 1ヶ月あたり約6千円 × 12ヵ月



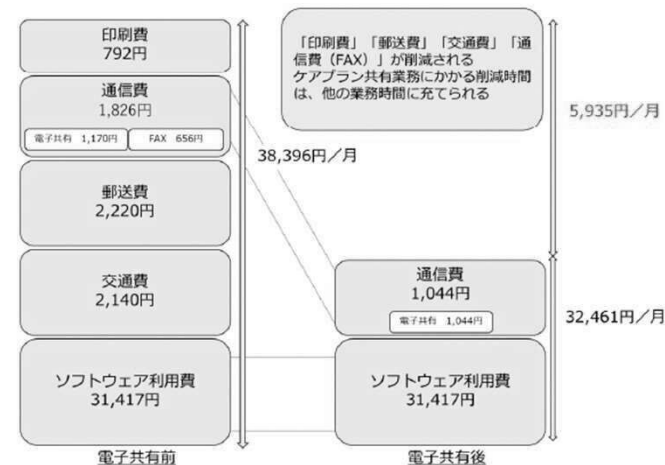
【コスト削減による相乗効果】

- ・ 介護人材の**新規確保**
- ・ 介護人材の**定着率向上**
- ・ 事業所経営の**収益改善**
- ・ 事業所環境の**新規投資** …

令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」より抜粋



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮した場合）



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮しない場合）

※調査研究のアンケート結果から試算した**全国平均の見込み金額**あり、削減費を確約するものではありません。

【ご参考】効率化試算ツールのご紹介

システム導入による効果を試算してみたい方向けに「かんたんシミュレーションツール」をご用意しています。

サンプル

入力欄

事業所情報

提供表作成・共有業務を行う職員数	事業所数	取引事業者数	取引事業者数の中で、ケアプランデータ連携システムの対象となる事業者数	利用者人数
6	1	10	7	40

結果サマリ

費用対効果

年間	5,272,000	円分の費用を他予算に転嫁可能
年間	395.9	時間分の業務を他の業務に転嫁可能

年間の削減費用
及び削減時間

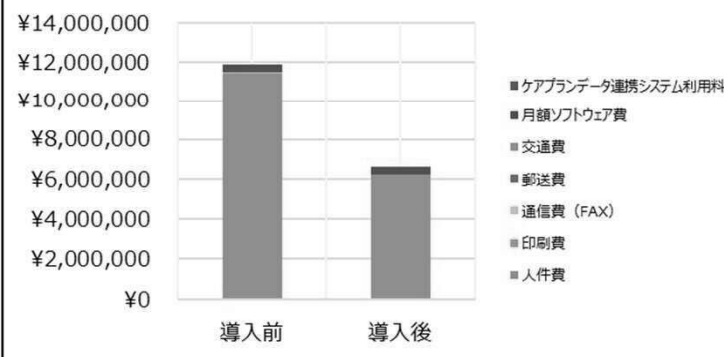
詳細

費用

	費用							合計
	人件費	印刷費	通信費 (FAX)	郵送費	交通費	介護ソフト費	ケアプランライセンス料	
導入前	11,458,960	2,112	6,336	18,240	17,664	377,004	0	11,880,315
導入後	6,197,005	634	1,901	5,472	5,299	377,004	21,000	6,608,314
差分	-5,261,954	-1,478	-4,435	-12,768	-12,364	0	21,000	-5,272,000

シミュレーションツールは
サポートサイトより
ご利用いただけます！

値を入力すると
効率化試算結果を
自動計算します。

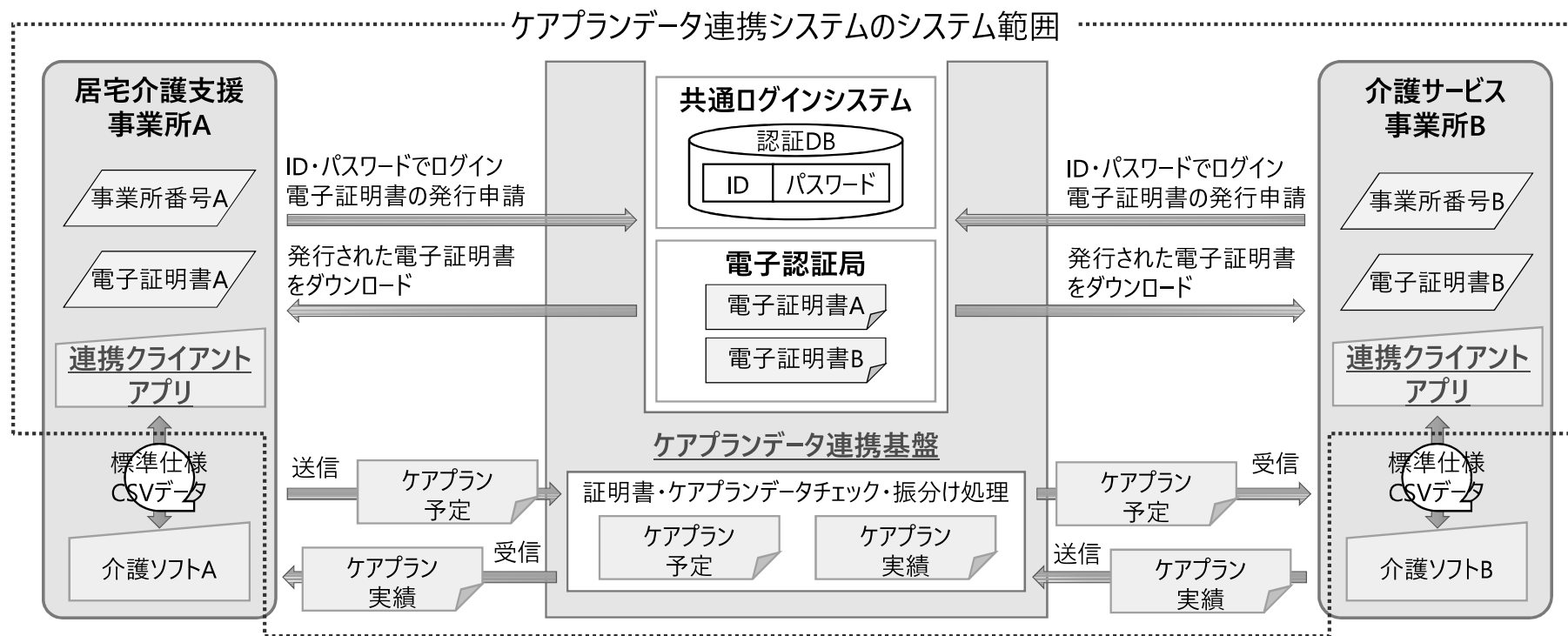


導入前と
導入後の比較

3. システムの全体概要

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所のパソコンにインストールされる「連携クライアントアプリ」と、クラウドセンターに設置される「ケアプランデータ連携基盤」から構成されます。

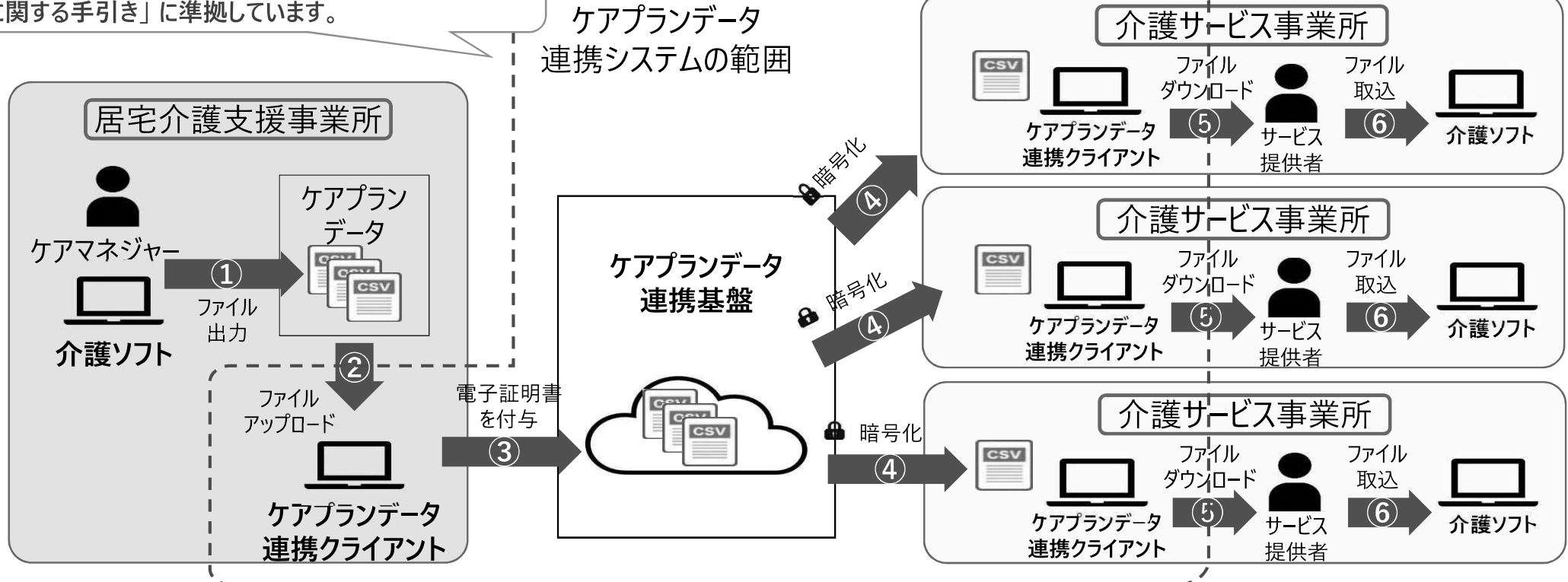
介護事業所の利用者は、「連携クライアントアプリ」からインターネット回線を経由し、「ケアプランデータ連携基盤」を介して、事業所間のケアプランデータのやり取りを行います。



- インターネット請求で実績のある国が定めたセキュアな通信方式を採用し、安全安心なデータ連携を提供
- インターネット請求で使用するユーザID、パスワード等の活用により、本システム利用にかかる事務手続きを簡便化

【ケアプランデータ（予定）の連携 業務フロー】

「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」、
「介護サービス事業所におけるICT機器・ソフトウェア導入に関する手引き」に準拠しています。



【居宅介護支援事業所】

- ① 介護ソフトにてケアプランデータ予定ファイルを作成、CSVファイルとして出力
- ② 出力したケアプランデータ予定ファイルをケアプランデータ連携クライアントにアップロード
- ③ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信

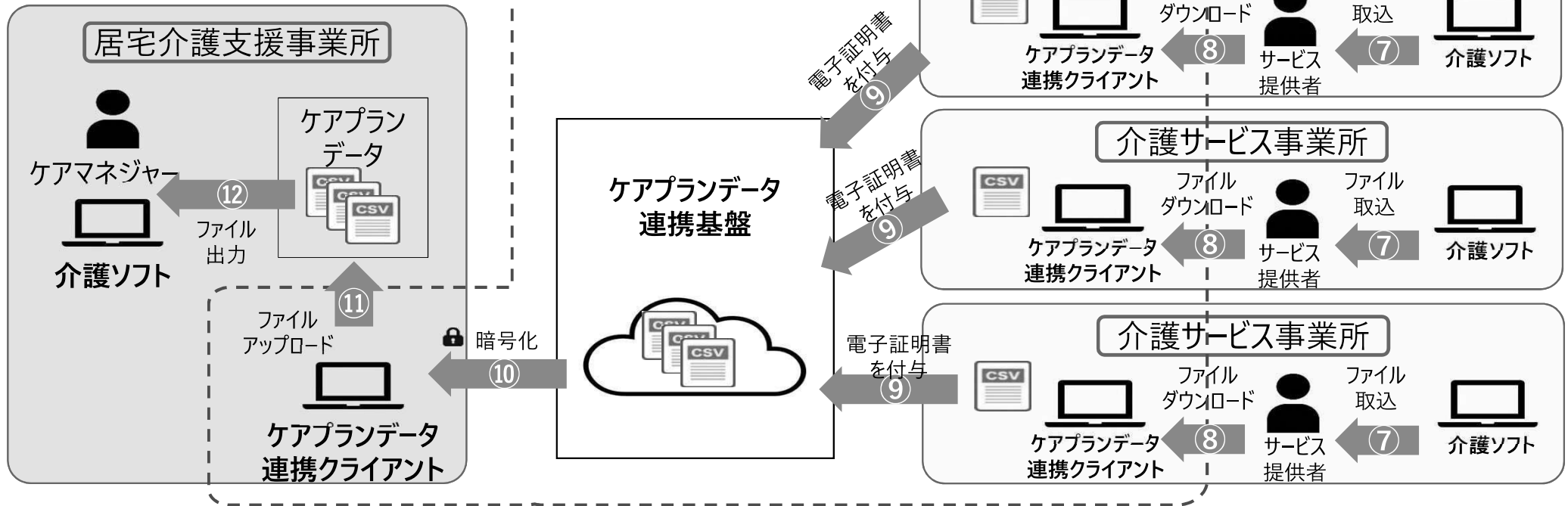
【介護サービス事業所】

- ④ ケアプランデータ連携クライアントで送信情報を確認、ケアプランデータ連携基盤から受信
- ⑤ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ予定ファイルをダウンロード
- ⑥ ダウンロードしたケアプランデータ予定ファイルを介護ソフトに取り込み

【ケアプランデータ（実績）の連携 業務フロー】

データで連携するため、データの二重入力の手間や時間を削減できるとともに、介護ソフトで予定と実績の自動チェックが可能となります。

ケアプランデータ
連携システムの範囲



【居宅介護支援事業所】

- ⑩ ケアプランデータ連携クライアントで送信情報を確認し、ケアプランデータ連携基盤から受信
- ⑪ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ実績ファイルをダウンロード
- ⑫ ダウンロードしたケアプランデータ実績ファイルを介護ソフトに取り込み

【介護サービス事業所】

- ⑦ 介護ソフトにサービス実績を入力、ケアプランデータ実績ファイルをCSVファイルとして出力
- ⑧ 出力したケアプランデータ実績ファイルをケアプランデータ連携クライアントにアップロード
- ⑨ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信

4. 利用開始までの流れ

初めてご利用される方向けに「ケアプランデータ連携システム スタートガイド 導入フロー編」をご用意しています。

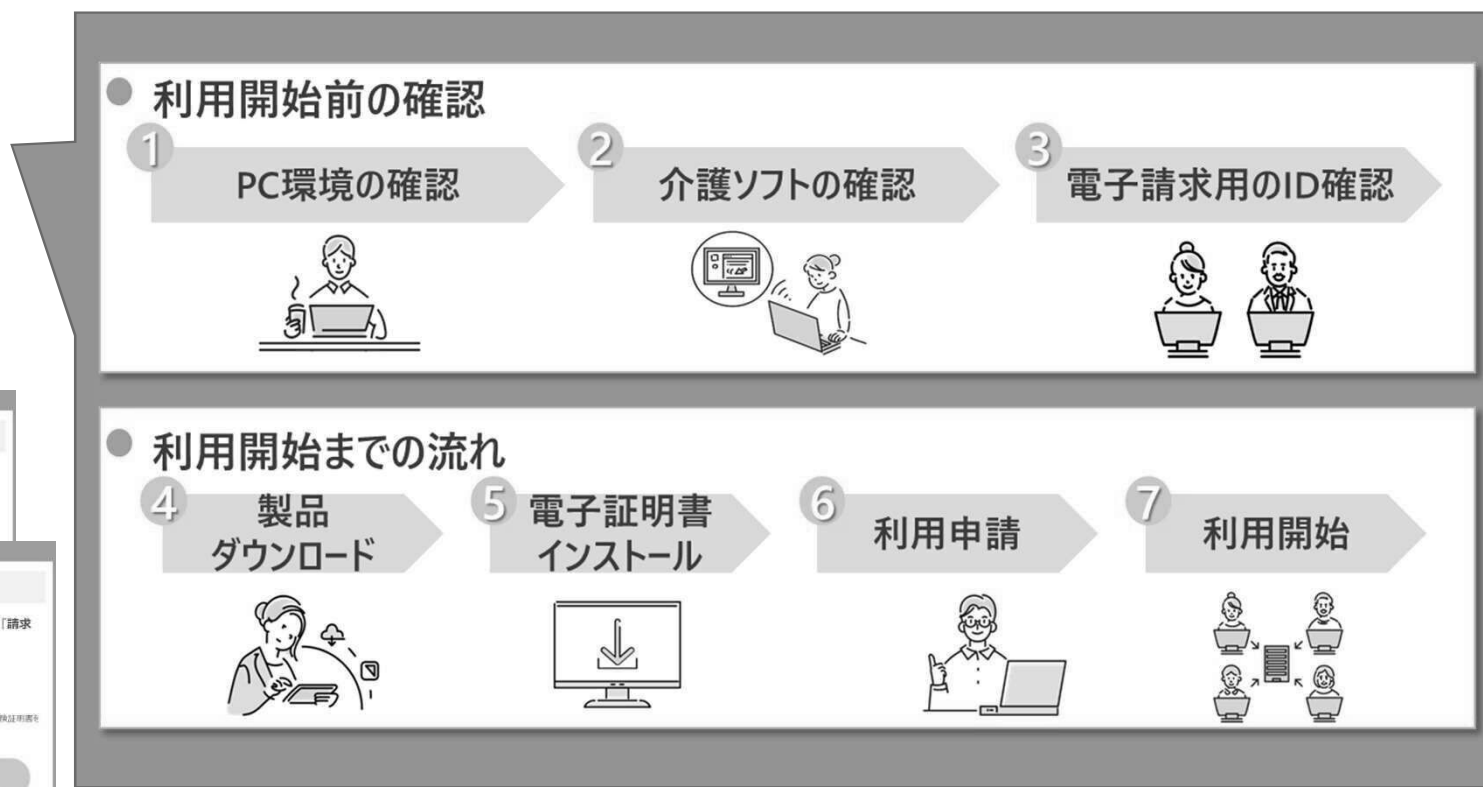
初めてご利用される方へ

ケアプランデータ連携システム
スタートガイド

導入フロー編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリケーション1.1.2対応



導入フロー編 1-3.電子請求用のID確認

電子請求用のID確認

利用申請やデータ送信時に用いる、電子請求受付システムで使用されているKJから始まる14桁のユーザIDおよびパスワードを確認します(HDから始まるユーザIDは代理請求用のため利用できません)。

● 介護電子請求用のIDおよびパスワードの確認方法

2.利用開始までの流れ

2-1.1.製品ダウンロード

2-2.電子証明書インストール

電子証明書インストール (証明書のインストール)

電子証明書がインストールされていない場合は、『介護保険証明書』のインストールもしくは「請求委任事業所用ケアプラン証明書」の申請・インストールをお願いします。

● 各証明書の申請およびインストール方法

1 証明書発行パスワードの確認

2 介護保険証明書のインストール

3 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請およびインストール

4. 利用開始までの流れ

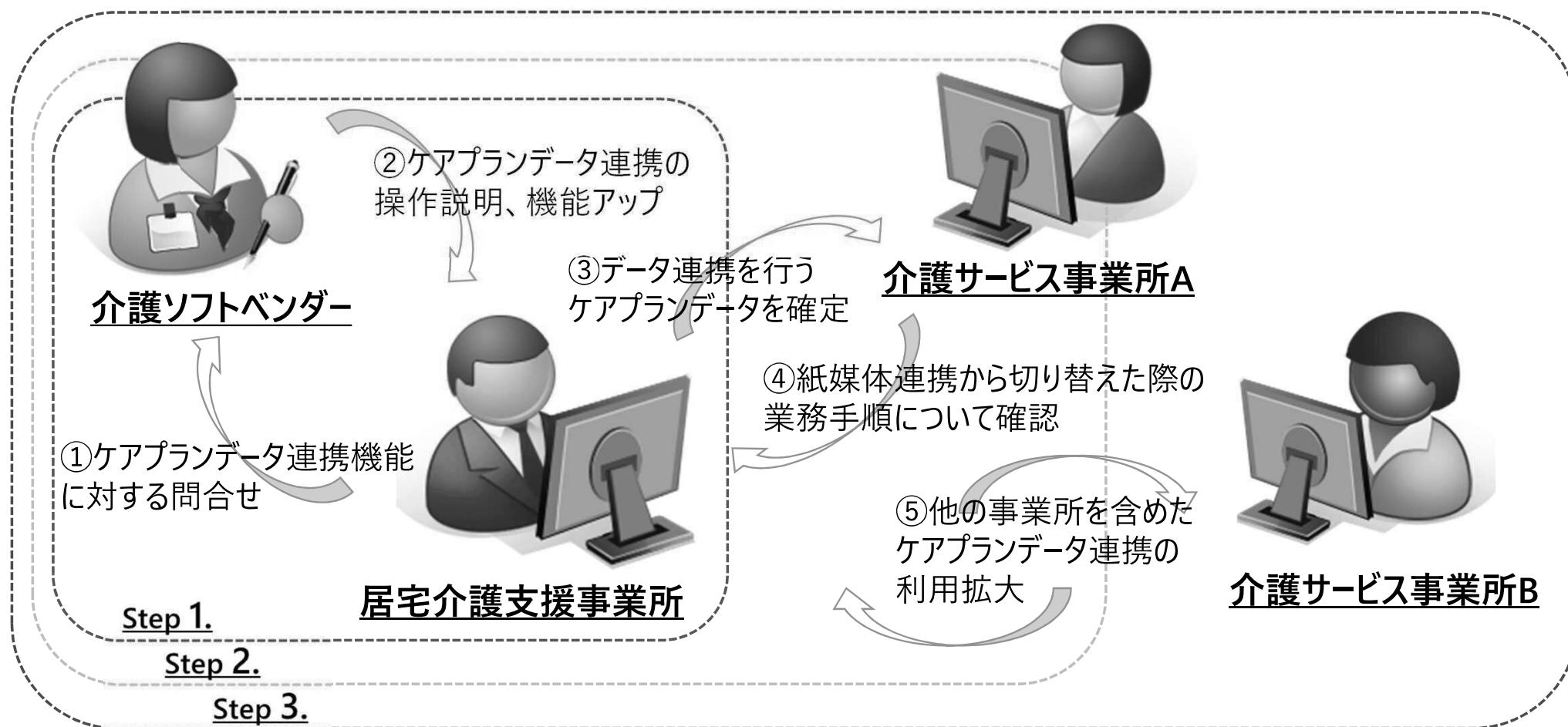
福祉・保健・医療の総合サイト「WAM NET」にて
ケアプランデータ連携システムの利用事業所の検索が可能です。

The screenshot illustrates the search process on the WAM NET website. On the left, the main navigation bar includes 'WAM NET 福祉・保健・医療の総合情報サイト' and a search bar. Below it, a section titled 'ケアプランデータ連携システム利用状況' (Care Plan Data Linkage System Usage Status) provides information about the system. A '事業所検索メニュー' (Facility Search Menu) offers three search options: '地図から探す' (Search by Map), '地域別の一覧から探す' (Search by Region), and '事業所名から探す' (Search by Facility Name). The '地図から探す' option is highlighted, leading to a map search interface on the right. This interface shows a map of the area around '江戸川区' (Edogawa-ku) with various facility markers. A detailed popup for a specific facility is shown, listing its name and address: '① AAA居宅介護支援事業所' (AAA Home Care Support Facility), '居宅介護支援事業所' (Home Care Support Facility), '東京都墨田区緑X-X-X' (Tokyo, Edogawa-ku, Ryokuchō X-X-X), and '〇〇ビル〇階' (00 Building, 0th Floor). The popup also includes a link to '介護サービス情報公表システムの詳細画面へ' (Go to the detailed page of the care service information disclosure system).

<https://www.wam.go.jp/wamappl/kpdrsystop>

【ご参考】事業所とのデータ連携の進め方

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を押し進めるのではなく、段階的に切り替えるやり方が、着実にシステム利用を行うことができます。



【ご参考】ベンダー試験完了企業一覧

ケアプランデータ連携標準仕様のベンダー試験が完了している介護ソフトは以下のとおりです。

介護ソフト名	企業名
1 <u>Rely(リライ)</u>	株式会社アール・シー・エス
2 <u>介護エイド</u>	アトラス情報サービス株式会社
3 <u>すこやかサン、MAPs for NURSING CARE</u>	株式会社EMシステムズ
4 <u>まもる君クラウド</u>	株式会社インタートラスト
5 <u>介五郎</u>	株式会社インフォ・テック
6 <u>絆Core高齢者介護システム</u>	株式会社内田洋行
7 <u>トータル社会福祉システム「希望」PLUS II</u>	エーケービジネス株式会社
8 <u>ほのぼのNEXT(ほのぼのシリーズ)</u>	エヌ・デーソフトウェア株式会社
9 <u>トリケアトプス</u>	岡谷システム株式会社
10 <u>介護ソフト・地域包括ケア(医療介護連携システム)のカナミッククラウドサービス</u>	株式会社カナミックネットワーク
11 <u>ケアキャロツ</u>	株式会社キャロツシステム
12 <u>ケアマネジメント支援システム、介護サービス支援システム</u>	株式会社協同測量社
13 <u>ケア樹</u>	株式会社グッドツリー
14 <u>「楽園」介護保険システム</u>	株式会社熊本計算センター
15 <u>CAREKARTE</u>	株式会社ケアコネクトジャパン
16 <u>ASP介護保険システム</u>	株式会社五大オーエー
17 <u>介護保険システムFlowersNEXT</u>	株式会社コンダクト
18 <u>楽々ケアクラウド</u>	有限会社システムプラネット
19 <u>介護システム「楓」</u>	株式会社ソフトウェア・サービス
20 <u>介護保険総合システム</u>	ダンソフトウェア株式会社

介護ソフト名	企業名
21 <u>CareWORKS21</u>	株式会社テクノプロジェクト
22 <u>福祉見聞録</u>	株式会社東経システム
23 <u>ナビケアPlus</u>	株式会社ナビテック
24 <u>介舟ファミリー</u>	株式会社日本コンピュータコンサルタント
25 <u>介護ソフト ケアマザー</u>	株式会社ノエシス
26 <u>楽にネット</u>	株式会社ハローシステム
27 <u>ファーストケア</u>	株式会社ビーシステム
28 <u>福祉の森</u>	株式会社日立システムズ
29 <u>ゆう!ケア</u>	株式会社フォーエヴァー
30 <u>HOPELifeMark-WINCARE</u>	富士通Japan株式会社
31 <u>HOPELifeMark-WINCARECloud</u>	富士通Japan株式会社
32 <u>スマイルワン</u>	株式会社プラスワン
33 <u>SimWork介護保険システム</u>	プロテック株式会社
34 <u>介護トータルシステム「寿」</u>	株式会社南日本情報処理センター
35 <u>ナレッジ・ケアマネージャ</u>	みらい工房株式会社
36 <u>総合介護支援システムi-MEDICPlus</u>	株式会社レゾナ
37 <u>ワイズマンSPシステム</u>	株式会社ワイズマン

(2024年5月時点、企業名順)

5. サポートサイトとライセンス料

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、コールセンターおよび、お問い合わせフォームにて随時受け付けています。
サポートサイトは、検索サイトから [\[ケアプラン ヘルプデスク\]](#) で検索ください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始 (12/29～1/3) は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています



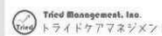
5. サポートサイトとライセンス料

サポートサイトに、ケアプランデータ連携システムを導入いただきました事業所様の声を掲載しています。
今後、多くのご利用者の声を随時掲載していく計画です。

居宅介護支援事業所様

利用者が語る、 ケアプランデータ連携システム 「介護業界の時代が変わる瞬間」

長谷川 徹 代表 (はせがわ とおる)



居宅介護支援事業所
株式会社トライドマネジメント代表

2008年-2017年 ケアマネジャーとして介護保険サービスが必要とする多くの方々を担当。2017年、ケアマネジャーを公平に評価できる会社を作りたいという思いから、株式会社トライドマネジメントを設立。現在、横浜を拠点にケアマネジャー8名、事務員3名を束ねる。

居宅サービス事業所様

利用者が語る、ケアプランデータ連携システム 「届けたいケアを、続けていくために」

大須 美佐子 所長 (おおす みさこ)
池田営業所 訪問介護サービス

藤井 尚子 課長 (ふじい なおこ)
在宅介護推進課

今村 あおい 代表 (いまむら あおい)
代表取締役

吉岡 さとみ 部長 (よしおか さとみ)
経理管理部



株式会社 新生メディカル

1977年の設立、1988年より訪問介護サービス開始。以後岐阜県内の岐阜市、大垣市、瑞穂市、高山市、多治見市、池田町の6営業所を展開し、居宅介護サービスを中心に、介護予防、日常生活支援総合事業、定期巡回、随時対応型訪問介護看護サービス、障がい者居宅介護サービス、福祉用具の貸与・販売など、その方の望む暮らしができるよう支援を行っている。